

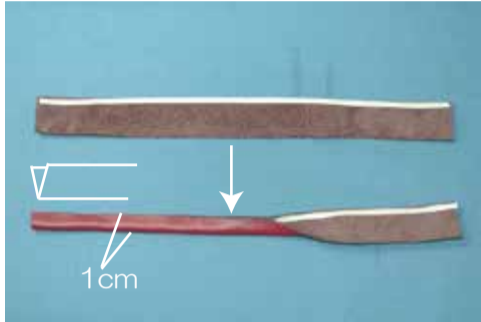
作品見本

縫代の付け方 (参考)

型紙には縫代は含まれておりません1cmの縫代を付けて裁断して下さい



※(芯を貼ります)の表記は接着芯を貼る場合の目安です。
生地のお好みにより、貼らなくてもお作り頂けます
接着芯を使用する場合は、表地と同じ大きさに裁断して表地の裏に貼ります



① 手紐を作る

巾1cm・長さ16~20cmに合わせて手紐を用意する(写真では革テープを使用)



② 手紐を付ける

本体表の手紐付け位置に合わせて手紐を仮止めする

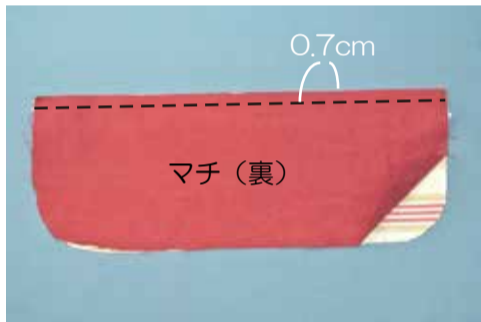


③ 上マチにファスナーを付ける

③-1 上マチの表と裏をそれぞれ中心でカットする



③-2 マチの表とファスナーを中表に合わせて仮止めする



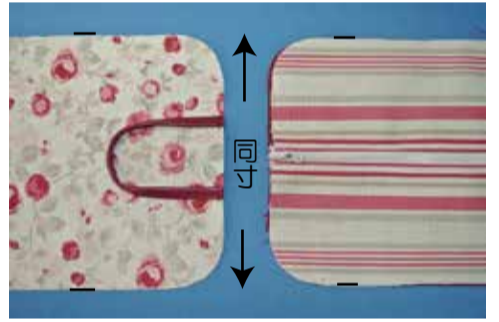
③-4 マチの表と裏を中表に合わせて縫う(0.7cmで縫う)



③-5 表に返してステッチする(もう片側も同様にファスナーを付ける)



③-6 表と裏を一緒に周囲を仮止めする



※ファスナーを縫い終わったら本体と同じ巾に揃っているか確認する



④ 本体と脇布を縫う

④-1 本体表と脇布表を中表に合わせて上は縫い止まりまで縫う(下側は出来上がりまで縫う)

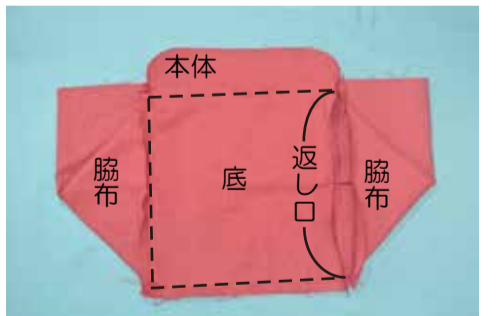
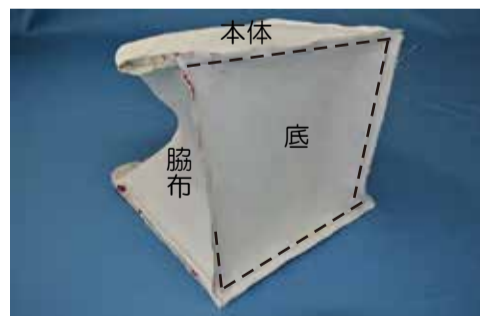


④-2 もう片側の本体も同様に縫う



⑤ 底を縫う

④と底を中表に合わせて出来上がりまで縫う(4辺)

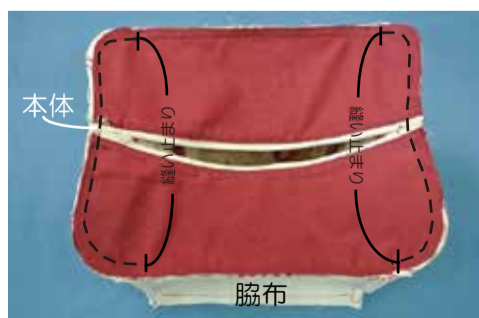


⑥ 裏地を縫う

④~⑤と同様に縫う(底の1辺を返し口としてあけておく)



⑦ 上マチと脇布を縫う
上マチと脇布を中表に合わせて縫い止まりまで縫う(両側)



⑧ 上マチと本体を縫う
上マチと本体を中表に合わせて縫い止まりまで縫う(両側)
※ファスナーをあけておく



⑨ 裏地を付ける(表地を縫い合わせたミシン目と同じ位置を縫う)
⑨-1 脇布の表と裏を中表に合わせて縫い止まりまで縫う(両側) ※表と裏の間に上マチがはさまる



⑨-2 本体の表と裏を中表に合わせ縫い止まりまで縫い (両側) 縫代のカーブ部分に切り込みを入れる

⑩ 表に返す 裏地の底にあけた返し口から表に返し形を整える

⑪ 返し口を縫う 裏地の返し口を縫う

⑫ バネホックを付ける

バネホックの付け方



① 穴をあける



付け位置に印をし穴をあける



② ボタンを付ける



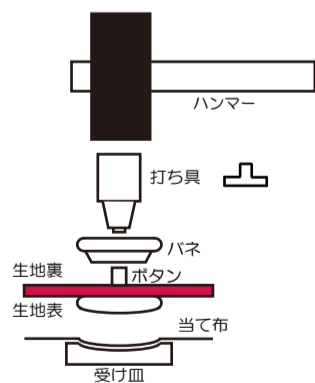
②-1 生地を表側からボタンを入れる



②-2 打ち棒にバネをセットする ※打ち棒の平らな部分とバネの縦ラインを合わせる



②-3 ボタンの足にバネの穴がはまる様に合わせて打つ



※ボタンの足がつぶれる様に強く打つ

③ ホソを付ける



③-1 生地裏側からホソを入れる



③-2 ホソの足にゲンコかぶせる



③-3 打ち棒の凸にゲンコの突起を合わせて打つ

